

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2 0 0 1 - 1 4 6 7 8 0
起案日	平成 2 1 年 7 月 2 8 日
特許庁審査官	日下 善之 8 3 2 3 5 C 0 0
特許出願人代理人	大菅 義之 様
適用条文	第 2 9 条第 2 項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から 6 0 日以内に意見書を提出してください。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1 - 8
- ・引用文献 1
- ・備考

引用文献 1 には、補正パラメータを拡張タグ情報としてファイル内に予め記録しておくことが記載されている。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開 2 0 0 0 - 1 3 7 8 0 6 号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C H 0 4 N 5 / 0 0
D B 名
- ・先行技術文献

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。